



待機児童解消

平成29年4月の待機児童解消を確実にするため、28年度当初予算を訂正し、補正予算も編成。さらには組織体制を強化し、28年度中の保育施設整備を加速させます。区有地や区立施設を有効活用。過去最大の33億円規模の施設整備に着手します。

28年度中の認可保育定員増加数を当初の749名から1069名に増員
(増員内訳)

- 上井草4丁目用地に100名規模
- 宮前自転車集積所用地の一部に100名規模
- 成田西2丁目用地の一部に100名規模
- 和田堀会館施設を改修し20名規模



産後ケアの充実

妊娠の届出時に専門職との「ゆりかご面接」を土曜や、時間外にも拡充。各家庭の生活状況に応じた支援を実施。妊娠期から利用できる子育て応援券「ゆりかご券」を交付します。



一人親への支援拡充

児童扶養手当の第2子以降の加算や、婚姻届けのないひとり親に対し、寡婦(夫)控除を適用し経済的支援を図ります。

感震ブレイカー設置支援

木造密集地域に3000世帯簡易式感震ブレイカー設置(申請受付4/1~6/30)



阪神淡路大震災では、出火の6割が通電火災によるものでした。震度5以上の揺れに対して自動的にブレイカーのスイッチを遮断する機能を持った画期的なものです。

トウレット症候群の啓発

発達障害の1つ、運動チック、発音チックの理解を深める杉並区で初めての講演会が、5月15日阿佐ヶ谷地域区民センターで開催されます。



トウレット友の会の要望を受ける

自治体交流

3000個のキャンドルが灯された裏磐梯雪まつり。北塩原には、フレンドシップスクールで杉並区の中学校在が訪問しています。

